



温暖化防止～癒しまで 夏のお供に「緑のカーテン」

- 活動時期 → 毎年6月～9月の4カ月間
- 活動場所 → 香南市
(香南市役所、ふれあいセンター
野市小学校、など公共施設を中心に)
- 主な活動メンバー → 環境対策課職員、

■ 施設の省エネ、美観向上で 温暖化防止&美しいまちづくり！

(取り組み内容)

◆緑のカーテン

香南市では、市役所本庁舎南壁面、夜須支所、野市小学校、ふれあいセンターなどの公共施設を中心に緑のカーテンの取り組みを進めている。また、広報により緑のカーテンの紹介、活動意識のある市民への切り分け、普及推進にも取り組んでいる。

◆省エネ効果

室温を約5℃前後下げしてくれる。これは日光を遮る効果と、植物が水蒸気を放出する蒸散作用によるもの。このため、緑のカーテンはエアコン使用量を大幅に削減できる。

◆癒し効果

- ・緑のカーテンを室内側から見ると、太陽の光に透ける葉はいかにも涼しげで、視覚疲労解消・心理的な癒し効果もあり、気持ちが穏やかになる。
- ・外側から見ると、まちの美しい景観となる。
- ・その他、目隠し、防音、空気の浄化、防火など多様な効果がある。



景観的にも美しい緑のカーテン

(うれしかったお話)

何人かの市民の方から、見た目がきれいと言った景観の美観的評価を頂いた時！

◆緑のカーテンづくりのポイント

(植えた植物)

琉球アサガオ、ゴーヤ

(とりくみの流れ)

- ①土づくり
- ②水やり
- ③肥料の追加
- ④肥料の追加の継続

(ポイント)

- ・植物であるため台風などの天候に注意
- ・水道代の節約のため日々の水やりは地下水を利用
(※雨水を利用しているところも多い)
- ・自動かん水にすると手間がかからない
- ・虫の対策のため9月いっぱいまで片付ける
- ・植物を毎日育てていける楽しみを持つことが大事！

◆費用

特に必要なし。肥料代程度。

一度作れば、9月いっぱいまで根を切り、冬を越え春に延びるので、水と肥料をあげればまた育つ。

◆取り組みの成果

- ・緑のカーテンにより、香南市役所庁舎南壁面の3階途中まで緑化することでき、総面積は約500平米
- ・二酸化炭素吸収量に換算すると年間(4カ月分)約583kg-co₂の削減につながる
- ・エアコン使用量も抑える事が出来た

◆今後の展望

緑のカーテンに実をつける野菜を植えることにより、温暖化防止だけでなく、実を結ぶことなどを学ぶ体験学習としても取り組みたい。



自動かん水を利用するとお手軽



上階にもしっかり伸びてくる



総面積は約500平米

◆県民の皆さんに一言

緑のカーテンの取り組みはとても手軽に取り組むことができます。
県民の皆さんもぜひチャレンジしてみてください！

(平成21年10月現在)